



## 様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

## 産業廃棄物処理計画書

令和6年 6月 30日

旭川市長 今津 寛介殿

## 提出者

住 所 北海道留萌市春日町2丁目44番地10  
氏 名 株式会社ネオリサイクル  
代表取締役 小川 岳洋  
電話番号 0164-43-5401

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

|         |                     |
|---------|---------------------|
| 事業場の名称  | 株式会社ネオリサイクル         |
| 事業場の所在地 | 北海道留萌市春日町2丁目44番地10  |
| 計画期間    | 令和5年4月1日から令和6年3月31日 |

## 当該事業場において現に行っている事業に関する事項

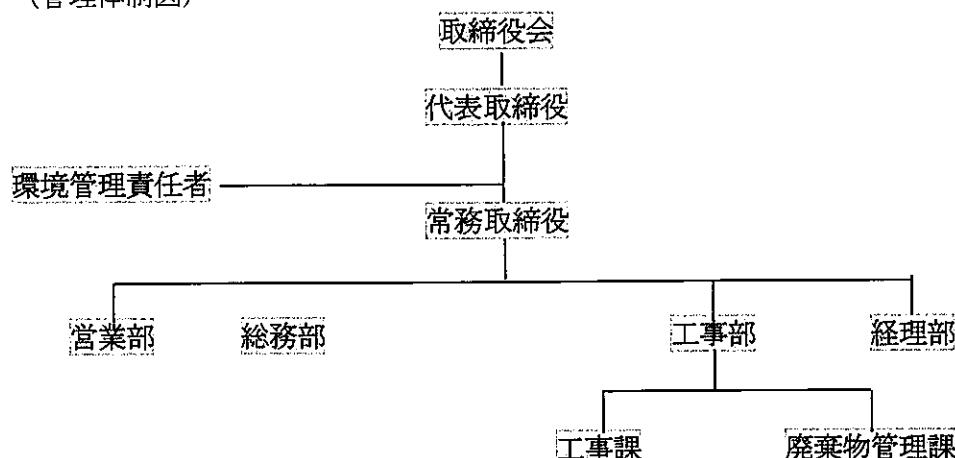
|                 |                         |
|-----------------|-------------------------|
| ①事業の種類          | 合<br>06 総業工事業、85 廃棄物処理業 |
| ②事業の規模          |                         |
| ③従業員数           | 45人                     |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 | 別紙のとおり                  |

(日本産業規格 A列4番)

## (第2面)

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| ① 現状          | 【前年度（令和5年度）実績】 |  |  | 別紙のとおり |   |
|---------------|----------------|--|--|--------|---|
|               | 産業廃棄物の種類       |  |  | t      | t |
|               | 排 出 量          |  |  | t      | t |
| (これまでに実施した取組) |                |  |  |        |   |
| ②計画           | 【目標】別紙のとおり     |  |  |        |   |
|               | 産業廃棄物の種類       |  |  | t      | t |
|               | 排 出 量          |  |  | t      | t |
| (今後実施する予定の取組) |                |  |  |        |   |
| 同上            |                |  |  |        |   |

## 産業廃棄物の分別に関する事項

|     |   |
|-----|---|
| ①現状 | (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)<br>建設時に発生する産廃種類の全てに対処しており、従業員に対しては、教育・指導の周知、分別場所に種類毎のプレートの設置等の実施 |
| ②計画 | (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)<br>同上   |

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

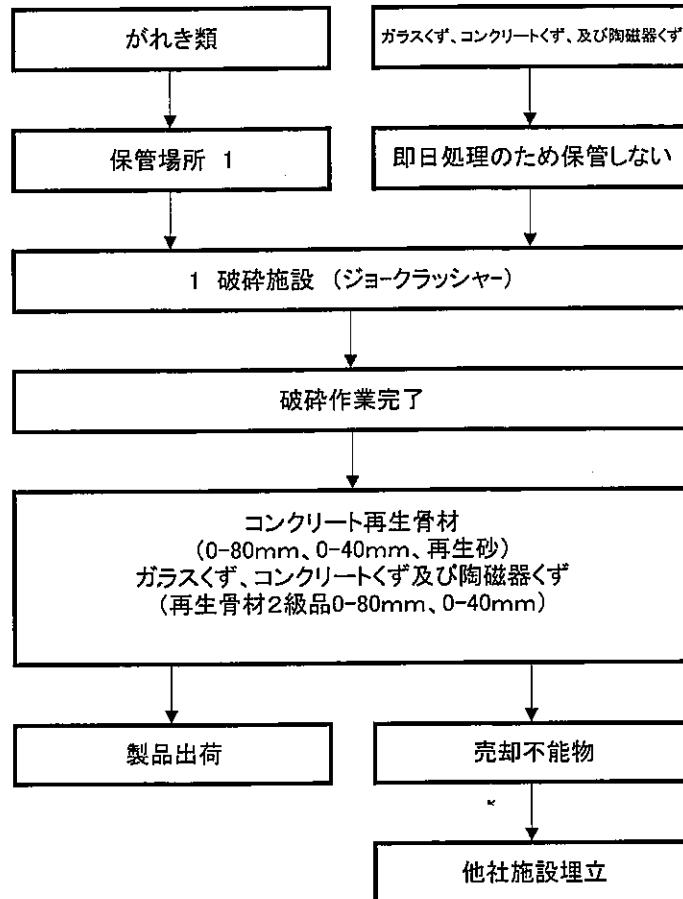
|   |                                   |   |   |
|---|-----------------------------------|---|---|
| ① 現状  | 【前年度（令和5年度）実績】別紙のとおり              |   |   |
|   | 産業廃棄物の種類                          |   |   |
|   | 自ら埋立処分又は<br>海洋投入処分を行った<br>産業廃棄物の量 | t | t |
|   | (これまでに実施した取組)                     |   |   |
| ② 計画  | 【目標】別紙のとおり                        |   |   |
|   | 産業廃棄物の種類                          |   |   |
|   | 自ら埋立処分又は<br>海洋投入処分を行う<br>産業廃棄物の量  | t | t |
|   | (今後実施する予定の取組)                     |   |   |
| 産業廃棄物の処理の委託に関する事項   |                                   |   |   |
| ①現状   | 【前年度（令和5年度）実績】別紙のとおり              |   |   |
|   | 産業廃棄物の種類                          |   |   |
|   | 全処理委託量                            | t | t |
|   | 優良認定処理業者への<br>処理委託量               | t | t |
|   | 再生利用業者への<br>処理委託量                 | t | t |
|   | 認定熱回収業者への<br>処理委託量                | t | t |
|   | 認定熱回収業者以外の<br>熱回収を行う業者への<br>処理委託量 | t | t |
| (これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> <li>・産廃処理場の現地確認</li> <li>・産業廃棄物管理票の管理</li> </ul> |                                   |   |   |

|  |                                   |   |   |
|--|-----------------------------------|---|---|
| ③ 計画   | 【目標】別紙のとおり                        |   |   |
|  | 産業廃棄物の種類                          |   |   |
|  | 全処理委託量                            | t | t |
|  | 優良認定処理業者への<br>処理委託量               | t | t |
|  | 再生利用業者への<br>処理委託量                 | t | t |
|  | 認定熱回収業者への<br>処理委託量                | t | t |
|  | 認定熱回収業者以外の<br>熱回収を行う業者への<br>処理委託量 | t | t |
| (今後実施する予定の取組)<br>・産廃処理場の現地確認<br>・産業廃棄物管理票の管理 |                                   |   |   |
| ※事務処理欄                                       |                                   |   |   |

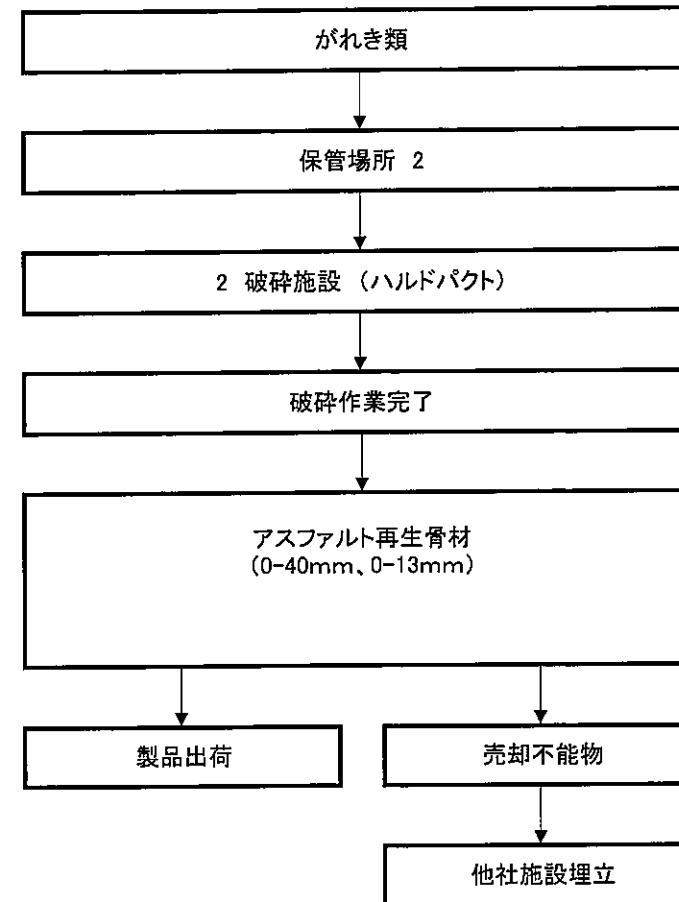
備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

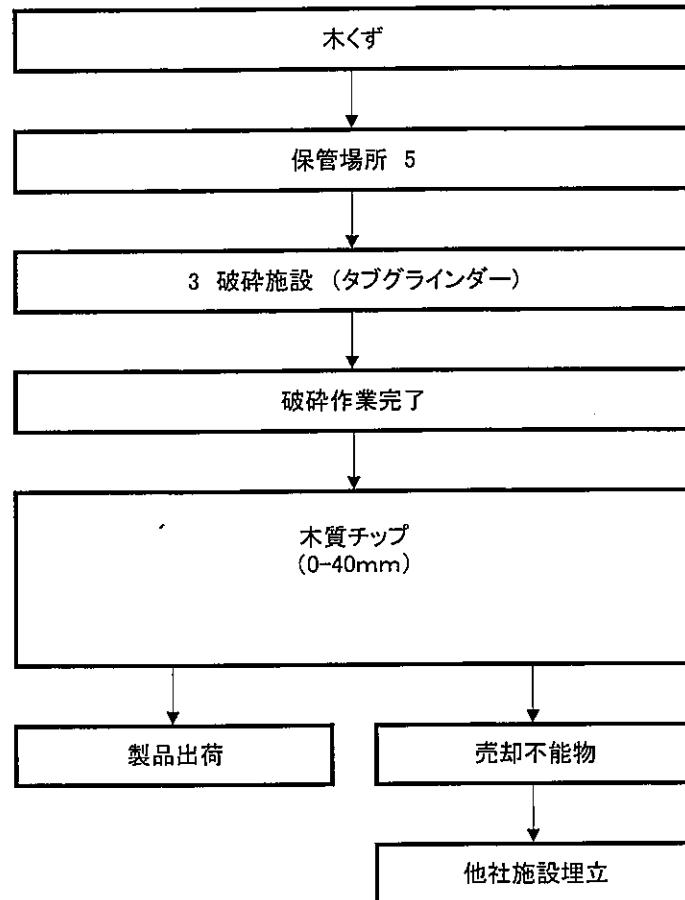
がれき類(コンクリート)破碎施設フロー図



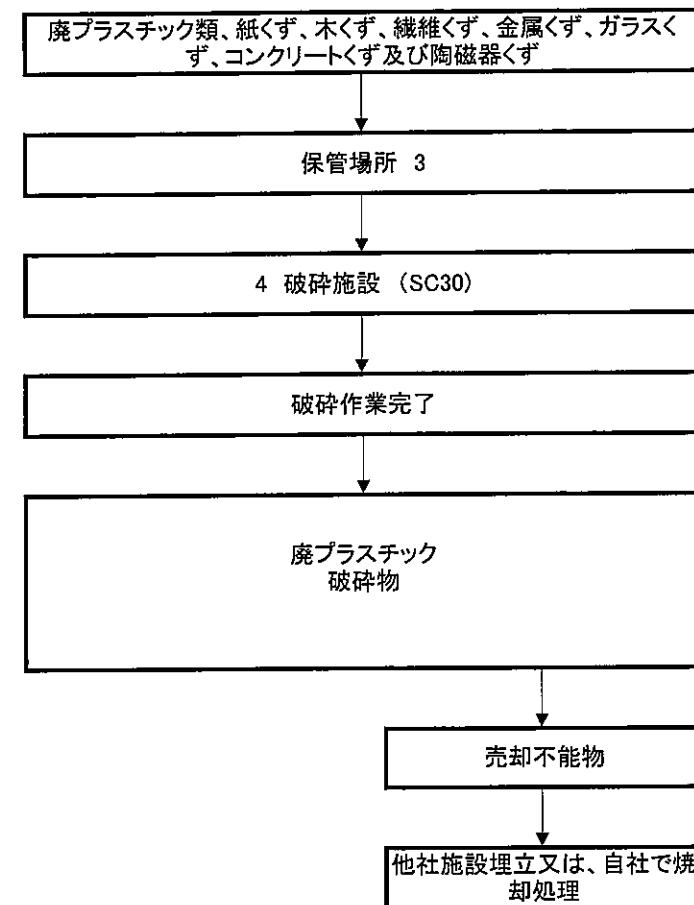
がれき類(アスファルト)破碎施設フロー図



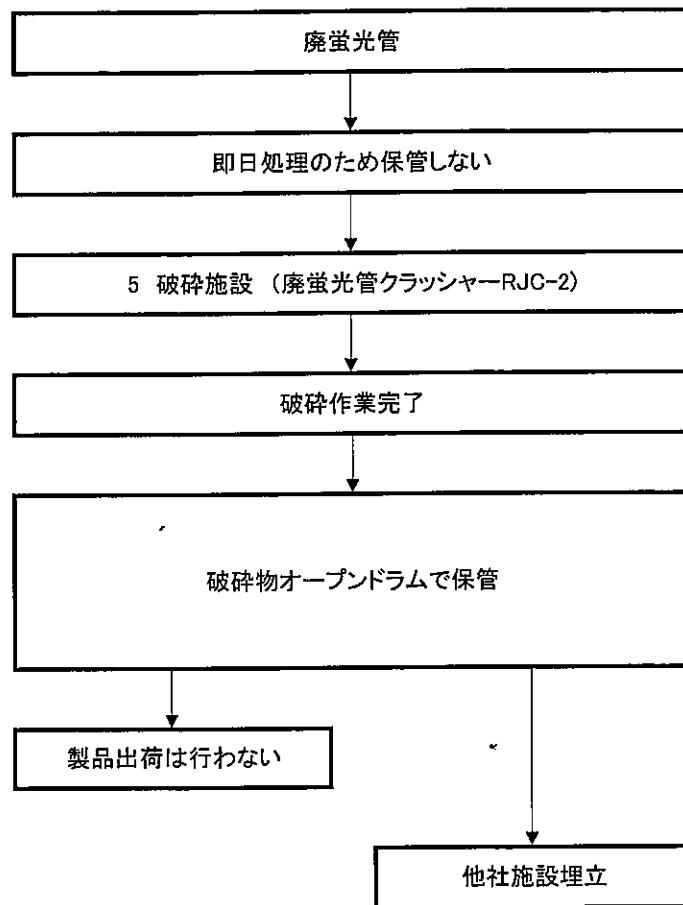
木くず破碎施設フロー図



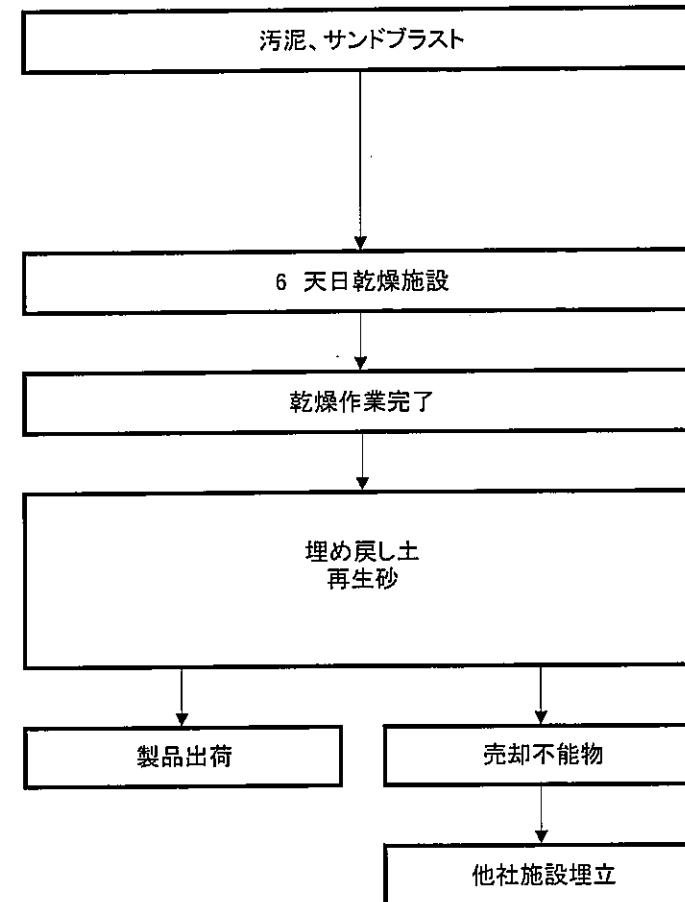
廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず破碎施設フロー図



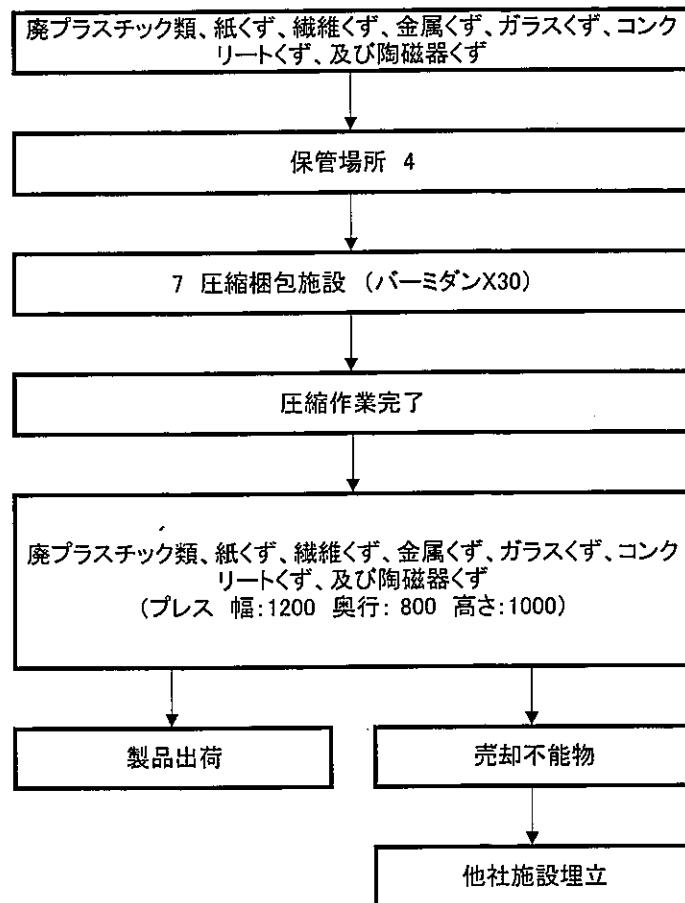
廃蛍光管破碎施設フロー図



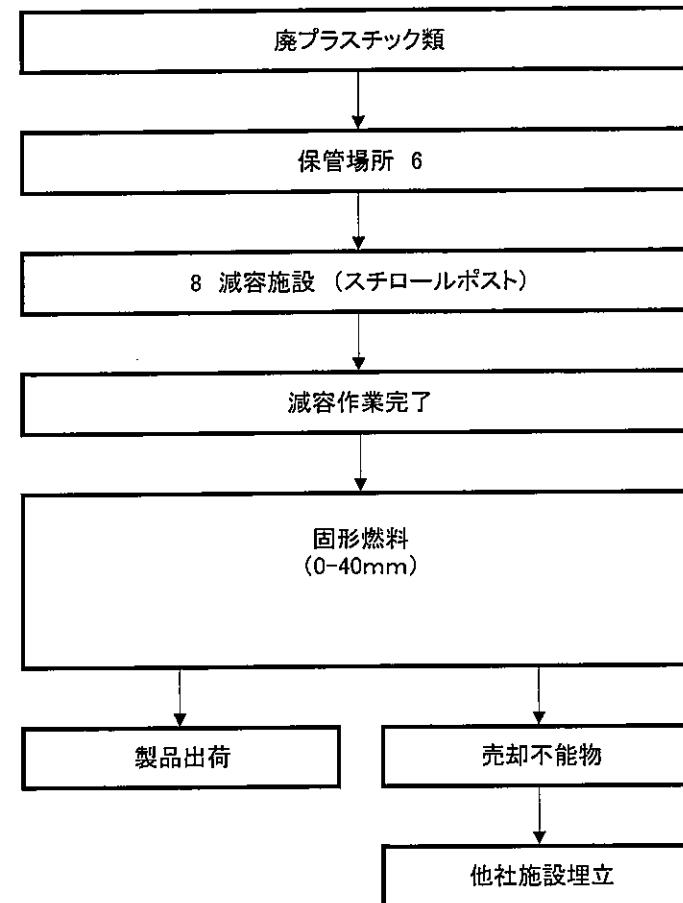
汚泥の天日乾燥施設フロー図



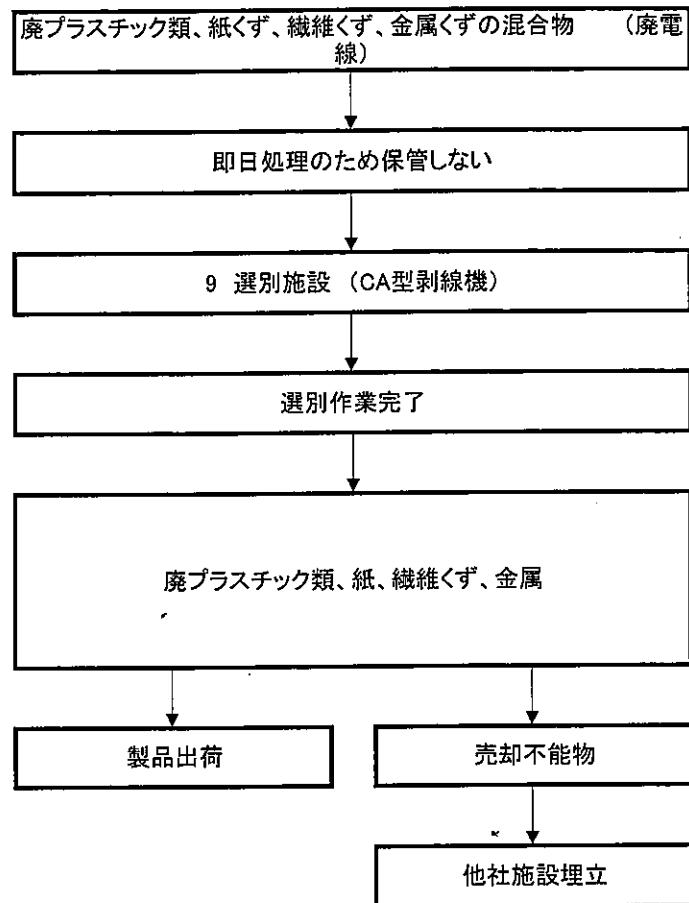
圧縮梱包施設フロー図



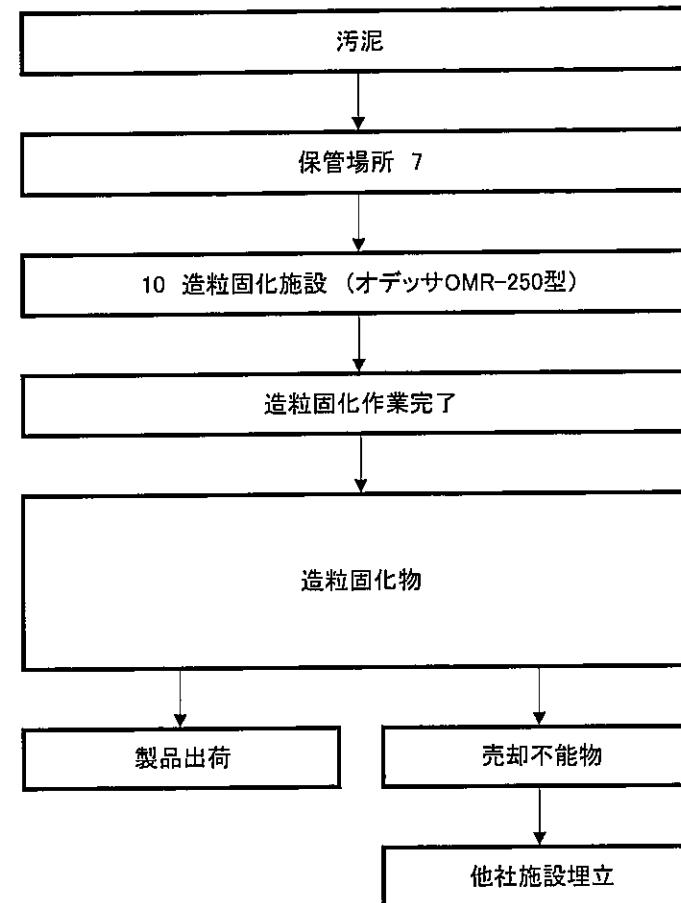
廃プラスチック類(発砲・スタイロ)減容施設フロー図



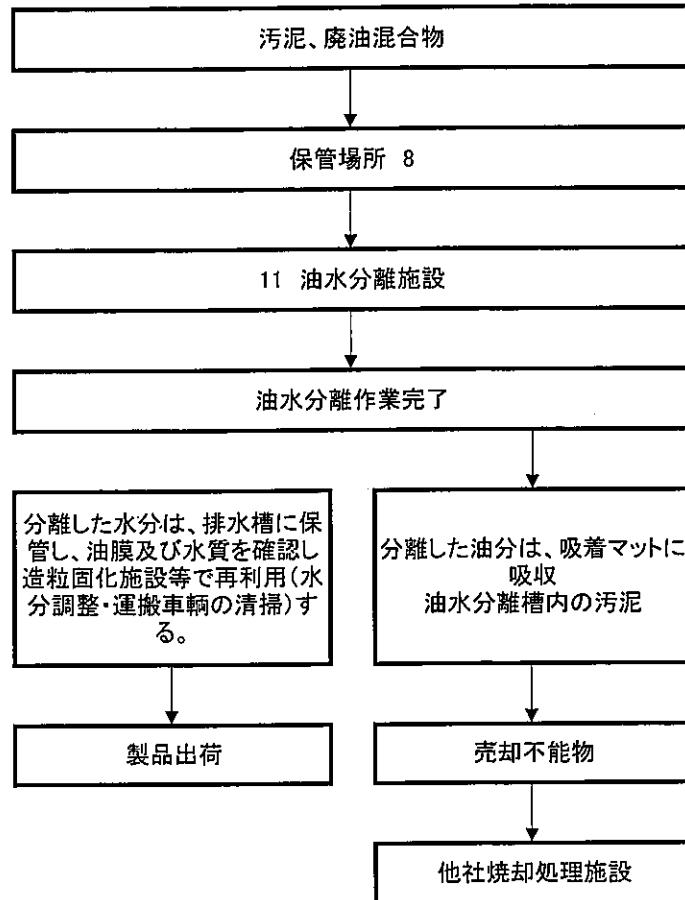
選別施設フロー図



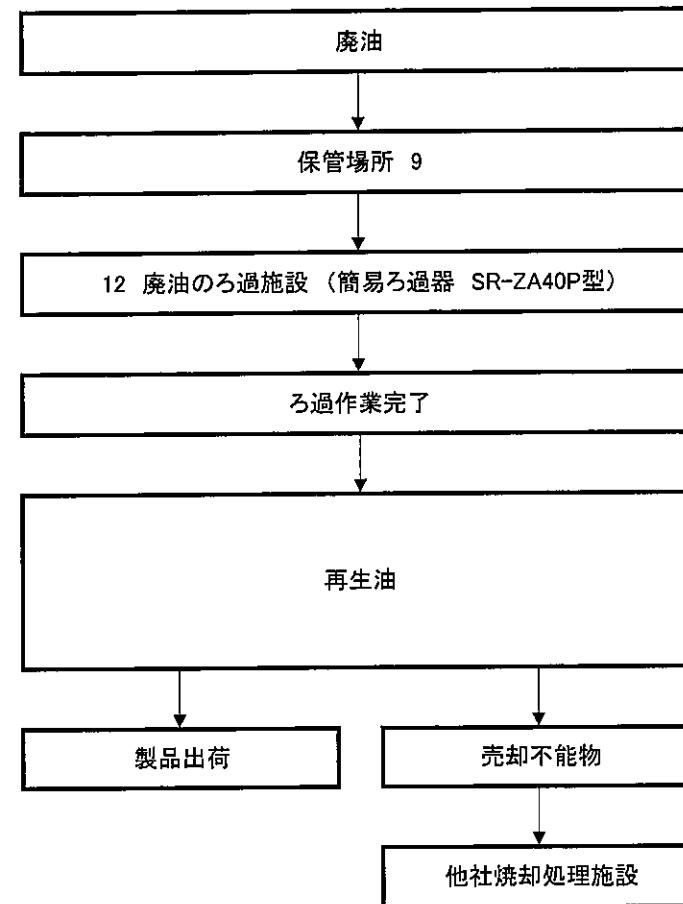
汚泥造粒固化施設フロー図



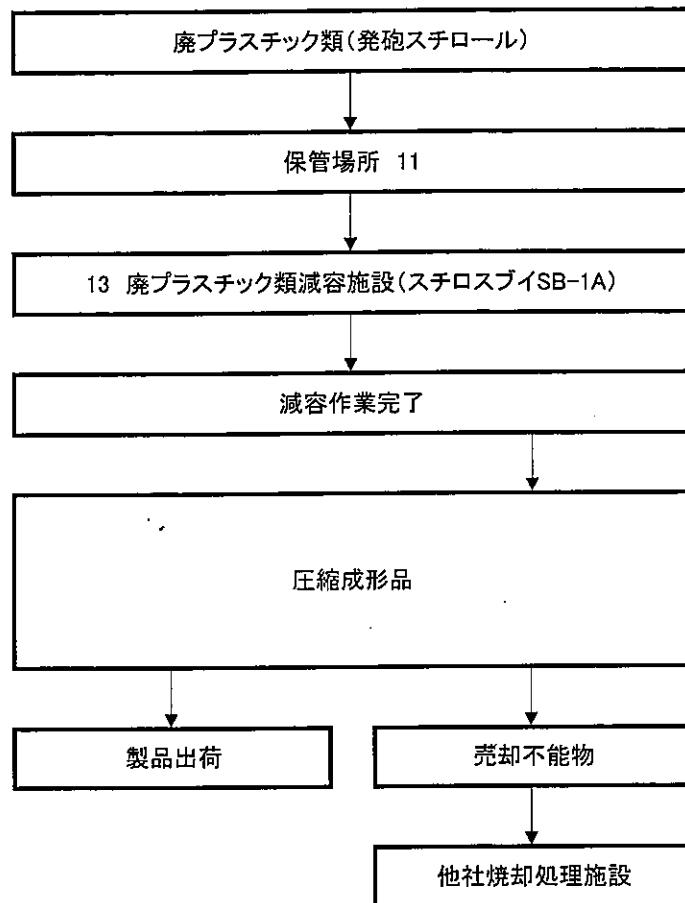
汚泥、廃油油水分離施設フロー図



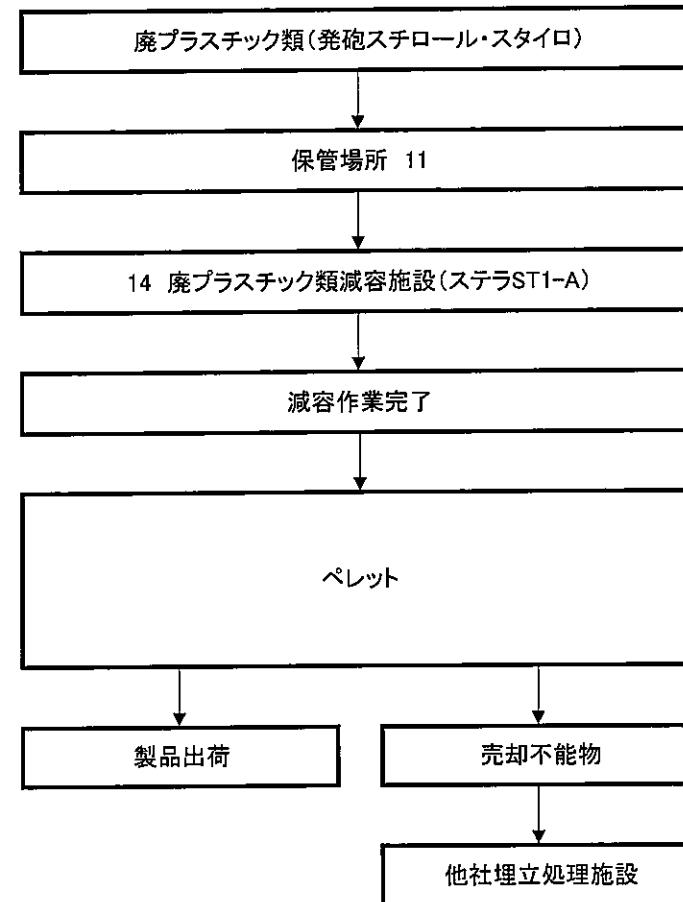
廃油のろ過施設フロー図



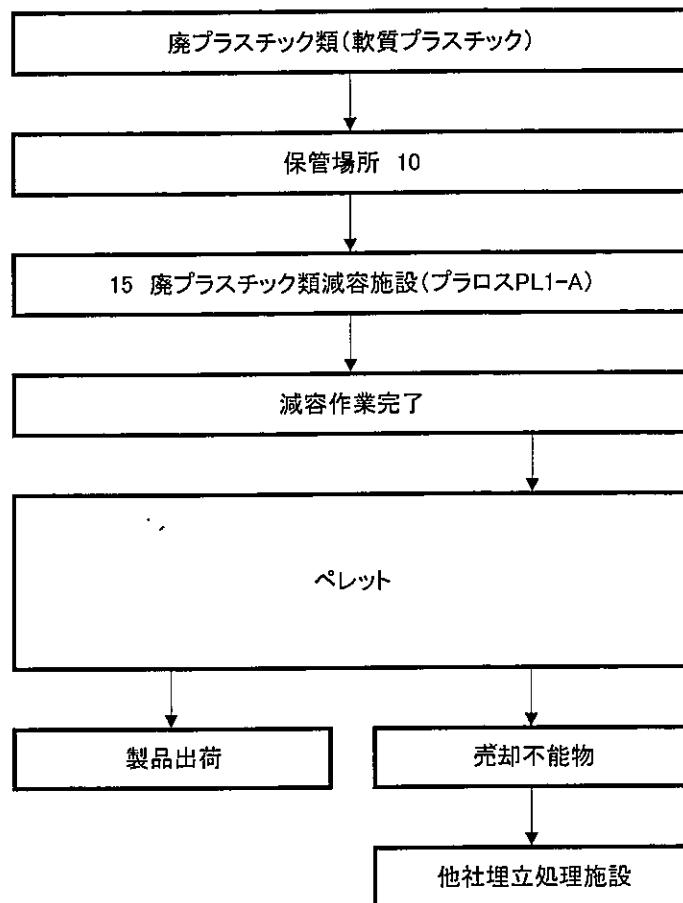
廃プラスチック類減容施設フロー図



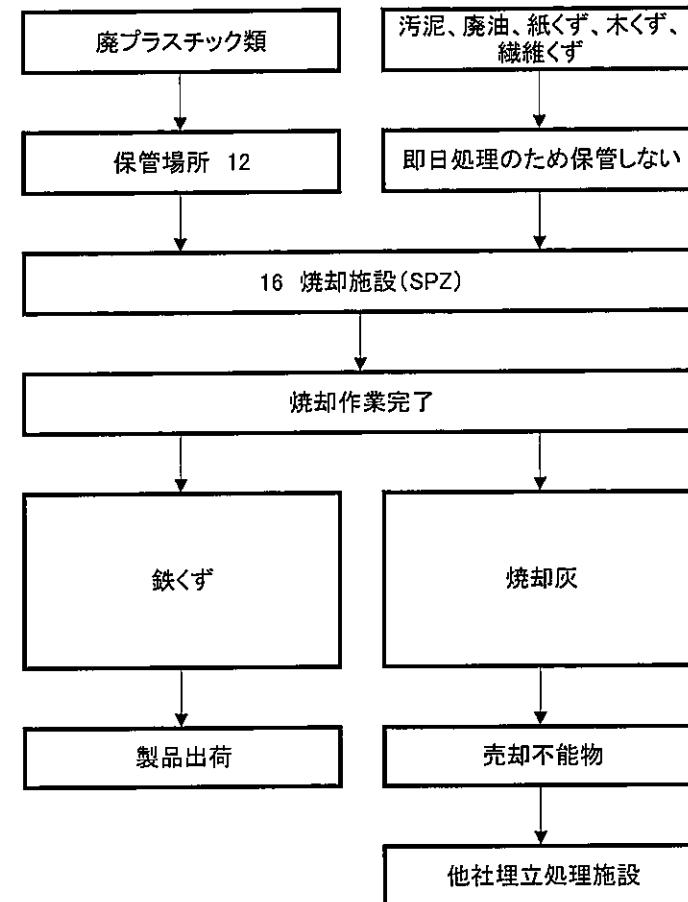
廃プラスチック類減容施設フロー図



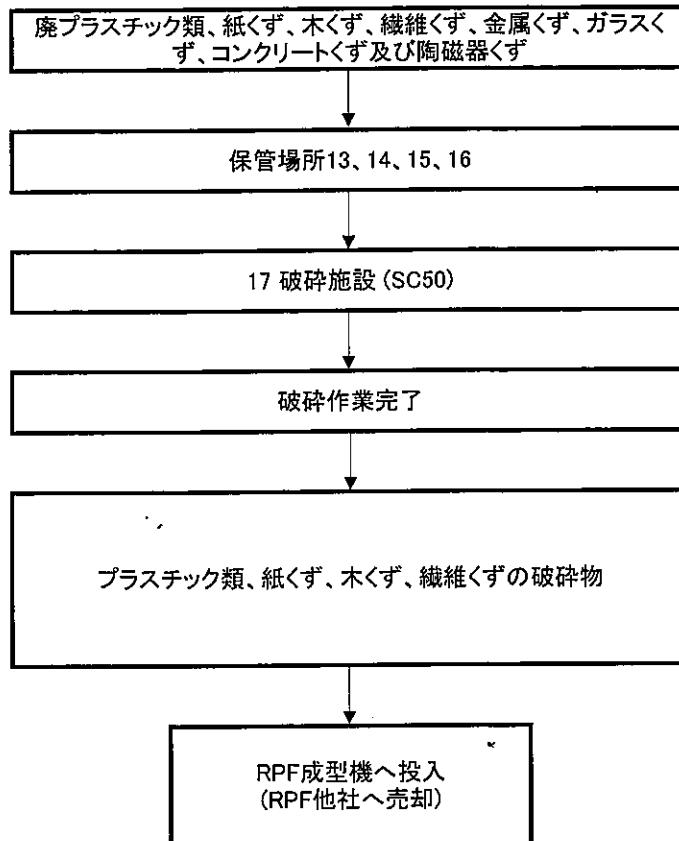
廃プラスチック類減容施設フロー図



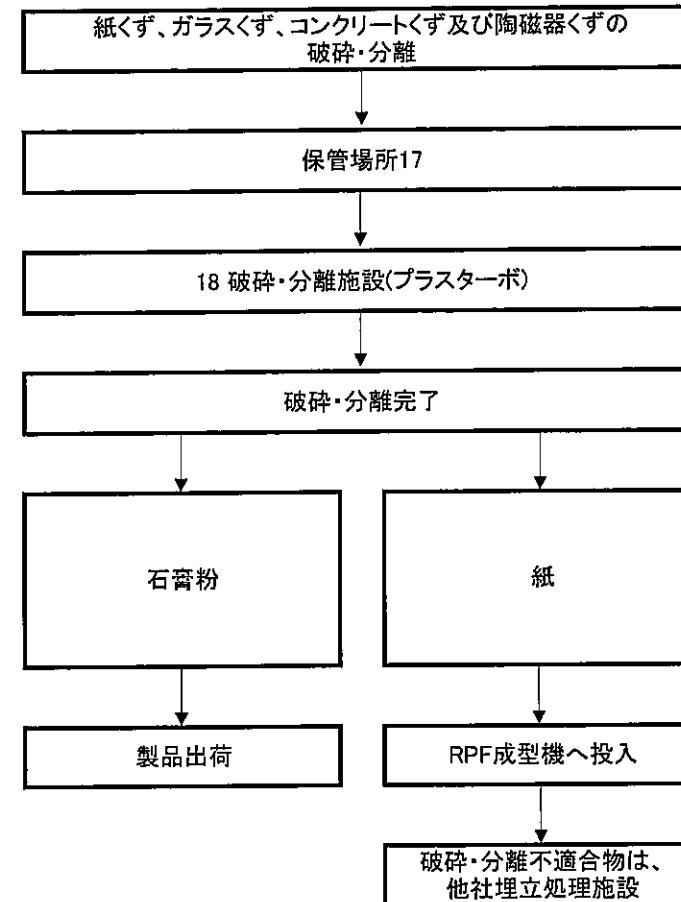
焼却施設フロー図



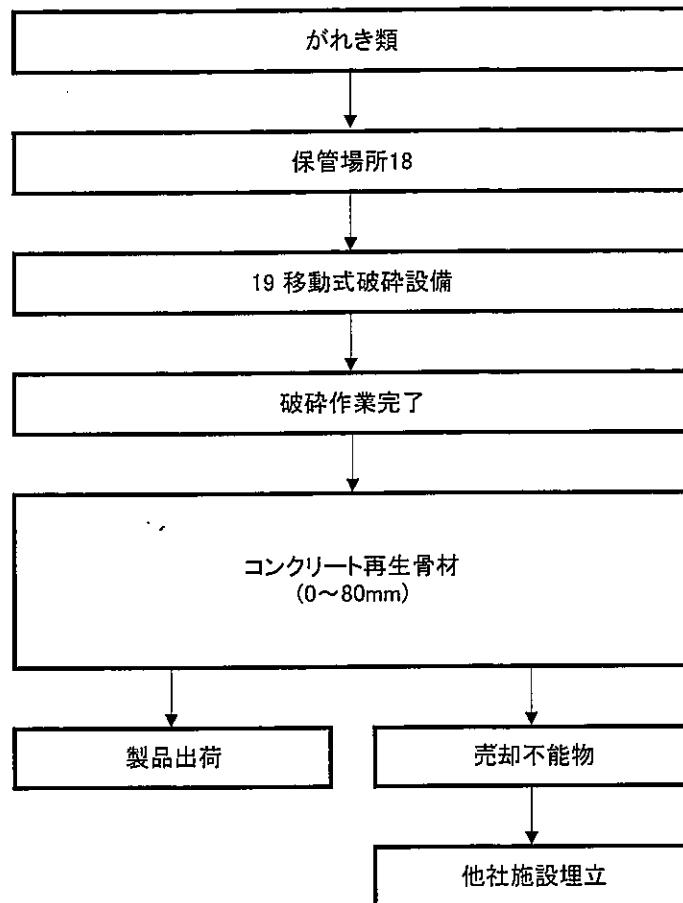
廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、金属くずガラスくず、  
コンクリートくず及び陶磁器くず破碎施設フロー図



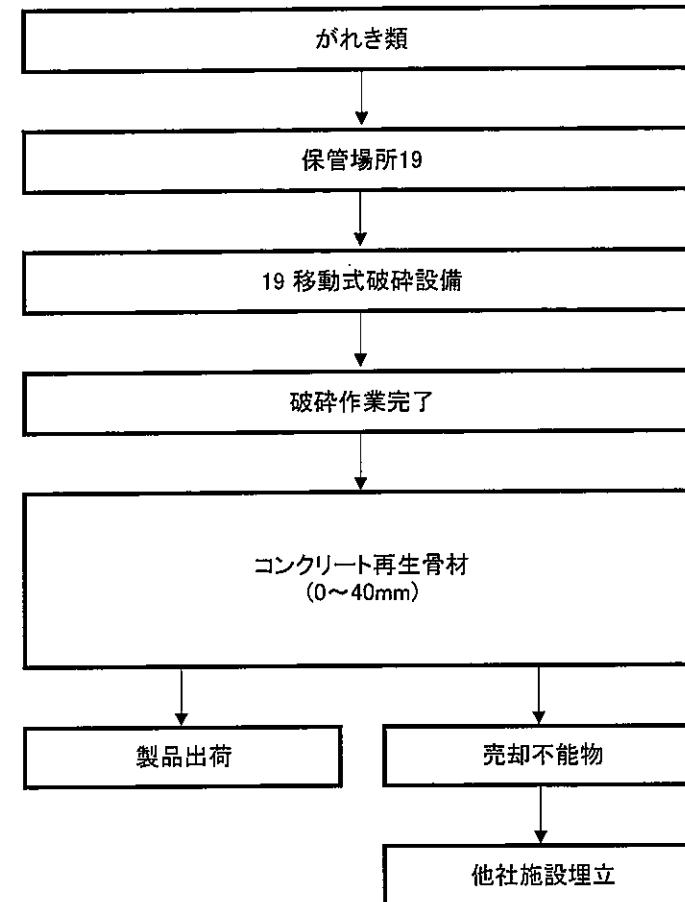
紙くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くずの破碎・分離フ  
ロー図



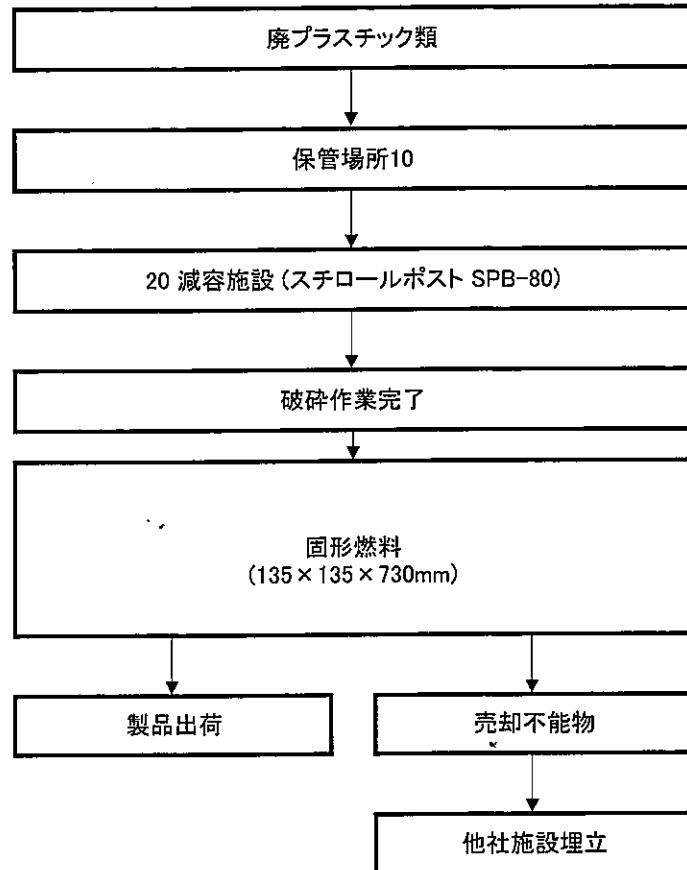
がれき類(コンクリート)破碎施設フロー図



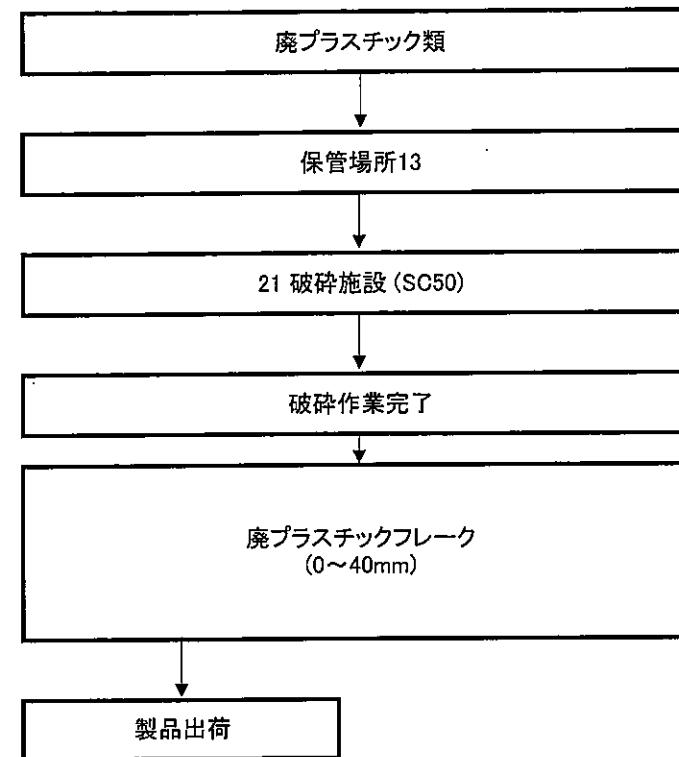
がれき類(アスファルト)破碎施設フロー図



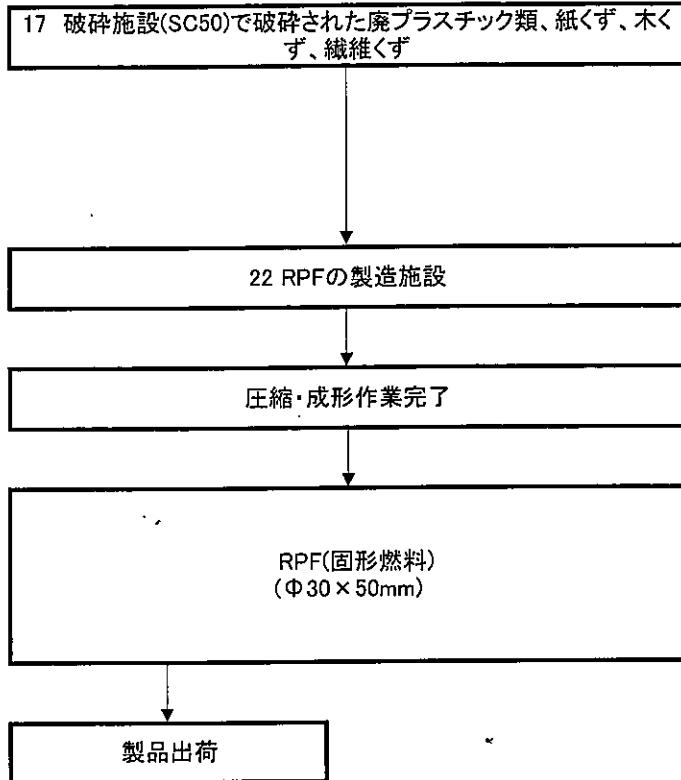
廃プラスチック類(発砲・スタイロ)減容施設フロー図



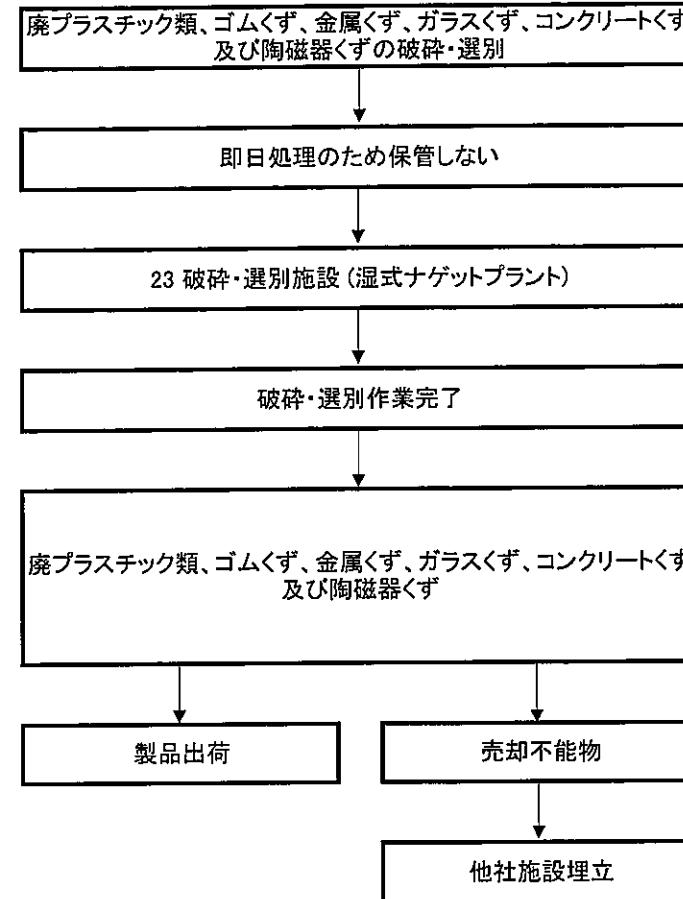
廃プラスチック類の破碎施設フロー図



廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くずの圧縮・施設フロー図



廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くずの破碎・選別施設フロー図



### 産業廃棄物処理計画書別表

別紙

## ① 現状

1688.75

② 計画

1070

\*廃棄物の種類は、排出する種類に応じ、適宜修正し記載してください。